



第51回定期演奏会より

♪ ご挨拶 ♪

本日は、小田原男声合唱団第52回定期演奏会にご来場いただき誠にありがとうございます。小田男は、2019年末から続いたコロナ禍にあっても、毎年定期演奏会を重ねてまいりました。そして創立52年目の本日、第52回定期演奏会を迎えることができました。これもひとえに本日お越しいただきました皆様方はじめ関係各位の御理解と御支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今年の小田男の演奏活動は、6月の第70回湘南合唱祭で始まりしました。同合唱祭では名誉ある講師賞を受賞しました。そして同月の日本台湾親善合唱交流in小田原、10月の第56回小田原市民合唱祭を経て、本日の定期演奏会へと繋いでまいりました。

私たちは新たな50年に向けてスタートを切ったわけですが、多くの合唱団が共通に抱えている高齢化と団員の減少に歯止めがかかっておりません。コロナ禍前に40名を優に超えておりました団員は、現在、30名を切っている状況です。本日お越しの男声合唱を愛する皆様、是非、次回から我々と一緒にこのステージで歌いましょう。心からお待ちしております。

今年、これまでの4度の海外公演や小田原市海外姉妹都市チュラピスタ市合唱訪問等の活動にご理解をいただいた企業、団体から支援を受けることができました。サポート頂きました関係各位に心より御礼申し上げます。

さて、小田男が理事団体である日本男声合唱協会(JAMCA)は、来る2025年4月19日(土)20日(日)、ここ三の丸ホールにて「第25回JAMCA

小田原」として35年ぶりに小田原で演奏会を開催する予定です。私たち小田男が主管団体としてその演奏会を取り仕切ることとなりました。



小田原男声合唱団
団長 杉本 健二

全国から小田原に結集する約50団体に所属される延べ1,000名近くの男声合唱団員をお迎えする予定です。御期待ください。

本日のステージは昨年同様3ステージです。趣の異なる3ステージをどうぞお楽しみください。団員一同、本日お越しのお客様の心に響く演奏を精一杯心がけてまいります。

これまで時に厳しく、時に優しく、常に熱心にご指導いただきました辻秀幸先生、村田雅之先生、中根希子先生、杉山範雄先生にこの場をお借りして心から感謝の意を表する次第です。

最後になりましたが、コロナ禍以来、合唱活動を取り巻く社会情勢が厳しかった時も、私たち小田男の活動に御理解と御協力をいただきました関係の皆様、そして、ご家族の皆様方に心より感謝申し上げます。